

大田区の中学生が普段の学校生活で感じていることを聞くために、「こどもと教育長・教育委員の意見交換会」を令和7年8月28日に開催しました！

こどもたちからもらった意見に対する教育委員会の考え方をお答えします！

※記載した意見は参加した生徒の意見であり、区立学校全体の状況を示すものではありません。

## 開催概要

区立中学校第2学年の生徒9名が参加

当日の意見交換テーマ

「大田区の外国語教育について（英語学習など）」

「タブレット端末の活用について」

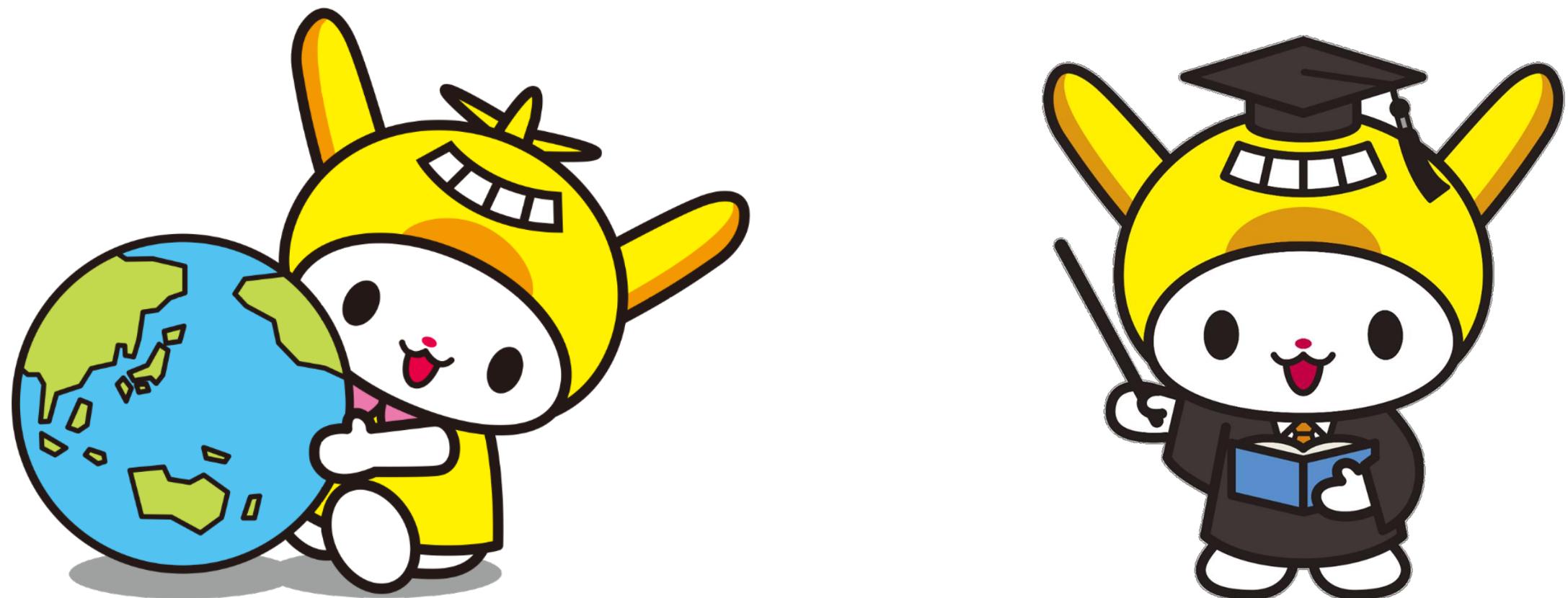
もらった意見を参考に、みんなの学校生活が  
よりよくなるよう取り組んでいきます！

みんなありがとうございます！





## ①大田区の外国語教育について（英語学習など）



- 授業中に英語で対話する時間が少ないので、もっと増やしてほしい。
- 英語に触れる機会が少ないことが苦手意識の原因だと思うので、対話など英語に触れる機会を増やした方がよい。
- 英語を使ったコミュニケーションを意識した授業をしてくれる教員が増えてほしい。

たくさん英語に触れて積極的に会話したいという意欲をもつていて素晴らしいぴょん！



## 考え方

## 引き続き取り組んでいきます

- 教育委員会では、英語の学習を通じて「話す」「聞く」「読む」「書く」の4つの力をバランスよく伸ばしていくために、英語を活用した対話機会の充実が重要と考えています。
- そのために教育委員会では、全ての学校を訪問して授業を参観し改善点を伝えており、先生たちも、生徒同士や外国語教育指導員（ALT）と英語で会話する機会を設けたり、日本語を使わずにほぼ英語を使った授業を多く設けたりするなど、工夫を重ねています。
- 教育委員会は、ALTをより効果的に活用できるようになるための教員研修を実施するなど、英語を活用した対話機会がさらに増えるよう、学校と協力しながら取り組んでいきます。

## 参考にお伝えします！

- 英語カフェや夏休みに開催しているイングリッシュキャンプ等も英語に慣れ親しむことができる対話機会の一つです。積極的に参加してみてください。

●受験のために勉強するのではなく、英語そのものを学ぶことを  
楽しめるような環境になってほしい。

英語を使ったコミュニケーションや英語の学び自体を楽しもうとしていてすごいぴょん！



### 考え方

### 今後の取組の参考にします

- 學習を行っていくうえで大切なことは、学ぶことを楽しいと感じることができることです。
- 学校では、英語の歌やミニゲーム等のアクティビティを取り入れたり、外国籍の方を招いた国際交流活動や、外国語教育指導員（ALT）の出身国（文化・歴史・地理・習慣等）に触れる機会を設けたりするなど、楽しさを感じながら英語を学ぶことができるような工夫を行っています。
- 教育委員会は、各学校の取り組み例を他の学校にも共有するとともに、もらった意見を参考にしながら、英語を学ぶ楽しさを感じることができる環境の整備に取り組んでいきます。

●間違えることを恐れて授業中に発言することができないようにならないためにも、チャレンジしたことを評価することも大事だと思う。

学習に対する姿勢やチャレンジする大切さを考えることができていてすごいぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

みんなが自分なりに考えて発言したり積極的にチャレンジしたりすることも学習にあたって大切なことです。

学校では、そのような姿勢で授業や学習に取り組む態度についても評価を行っています。

英語の学習では、発音やスペルなどの正確さが大切な場面と、間違えてもよいから積極的に発話してみることが大切な場面があります。

学習の中で、間違えてもよいから積極的に発話して伝えることが大切な場面の時は、そのことを先生から説明するなど、みんなが間違いを恐れずに安心してチャレンジできるような環境や雰囲気づくりがさらに進むよう、教育委員会と学校が協力して考えていきます。

- 小学校の英語は簡単な単語や英語を楽しむようなものだったが、中学校の英語は文法や文章などを学ぶようになり難易度が上がる。
- 小学校においても文法や文章など学んだ方が、中学生になったときに英語でつまづきにくいと思う。

小学校と中学校の学びの違いとつながりを意識することができていて素晴らしいぴょん！



### 考え方

### 引き続き取り組んでいきます

- 小学校・中学校それぞれの授業で扱う内容などは、文部科学省による全国統一的な基準である程度決められています。
- 小学校では英語に慣れ親しみながら基礎的な力を身に付け、中学校では小学校で学んだことを踏まえて文法や単語などのより多くの内容を学習するようになっています。
- その中で各中学校は、小学校で触れた英語の歌や学んだ表現を活用した授業を行ったり、小学校と中学校の先生がお互いの授業を参観して授業の参考にしたりするほか、中学校に小学校の教科書を配布して学習内容を確認したりするなど、様々な工夫を行っています。
- 中学校に進学した時の学習にギャップが生まれにくくするためには、どのような授業にしていくことが効果的なのか、教育委員会と学校が協力して考えていきます。

●英語の授業は、日本語を使わずにほぼ英語を使った授業が中心になっていることはよいと思う。

授業でたくさん英語に触れることができると英語の学習が楽しくなるぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

教育委員会は、英語の授業において会話の機会を増やすことで、自信をもって積極的に英語でコミュニケーションを図ることができるようにになってほしいと考えています。

のために、先生たちが考えながら、みんながより多くの英語に触れるができるよう、ほぼ英語を使って授業を行う回数を多く設けるようにするなど、授業づくりにおいて様々な工夫をしています。

引き続き、みんながより多くの英語に触れて、自信をもって積極的に英語でコミュニケーションを図ができるように、教育委員会と学校が協力しながら取り組んでいきます。

●外国語教育指導員(ALT)の存在はすごく助かっており、ALTと会話することができる英語カフェ※1の時間があることはよいと思う。

学校で普段から外国の方と英語でお話しできると、もっと英語を学びたい気持ちになるぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

教育委員会は、授業以外の時間でもネイティブスピーカーを相手に英語で気軽に会話することを通じて、英語で会話する力をさらに伸ばしてほしいと考えています。

教育委員会は、みんながネイティブスピーカーを相手に英語で会話できる時間をさらに確保できるよう、ALTが学校にいる時間の増加などに引き続き取り組んでいきます。

英語カフェ以外に、夏休みに開催しているイングリッシュキャンプも英語に慣れ親しむことができる機会ですので、積極的に参加してみてください。

また、中学校生徒海外派遣も学んだ英語を実践的に試すことができる貴重な機会ですので、是非チャレンジしてみてください。

※1 英語カフェとは、学校内でALTと気軽に英語でコミュニケーションを楽しむことができる時間で、休み時間などに開催しています。自由に集まってフリートークやゲームなどを行っており、外国語に親しむとともに、授業で学んだ英語を授業以外でも話せる機会です。

●英語力を身に付けるために、翻訳ツールなどを使わずに、自分の能力で英語の文章を作ることを意識している。

自分の力で英語力を身に付けて活用できるようになろうとしているすごいぴょん！



## 考え方

- 自分の力で英語の文章を作ろうという意識をもつことはとても大切なことです。
- このような意識をもって英語の学習に取り組むことで、語彙力や英語を活用した表現力が高まったり、英語の文法や構成に関する理解が深まったりするほか、英語に対する自信につながって積極的に英語を使おうとする意識が高まるなど、様々なよいことがあります。
- 自分の力で物事に取り組もうとする意識をもって学習に取り組むことはとても素晴らしいことですので、これからもその意識をもちながら英語学習に取り組んでください。

- 英語を楽しく学べるように、テストの問題を使って間違っているところを探すクイズを出してくれる授業があった。  
テストの内容をその場で復習することができてすごくよいと思う。

楽しみながら学習することができると、学びたいという意欲がさらに増すぴょん！



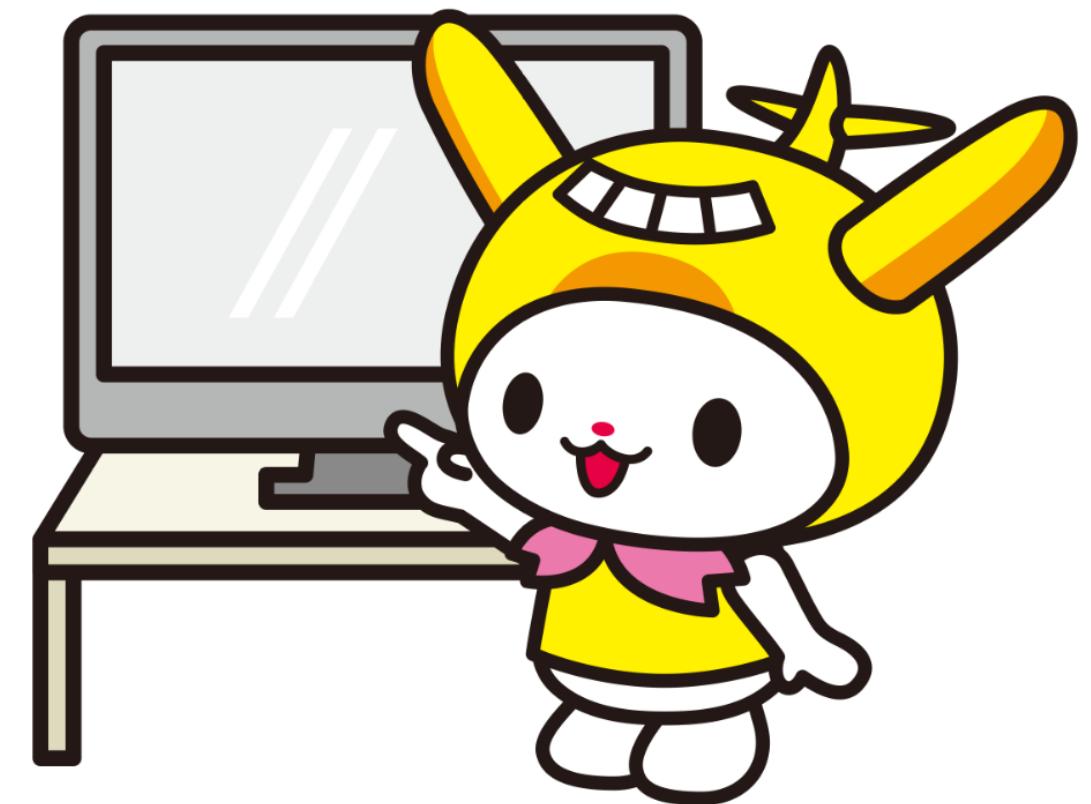
### 考え方

### 引き続き取り組んでいきます

- 楽しみながら学習することで、学習に対する意欲がさらに高まったり、先生や生徒同士のコミュニケーションが増えてクラスの雰囲気がよくなりさらに学びやすい学習環境につながったりするなど、様々なよいことがあります。
- そのために先生たちは、みんなが楽しく学習に取り組むことができるよう、テストの振り返りや授業づくりを工夫しています。
- 引き続き、みんなが楽しく学習に取り組むことができるよう、教育委員会と学校が協力しながら取り組んでいきます。



## ②タブレット端末の活用について



- タブレット端末の使い方のルールを知る機会が少ないと感じるので、生徒みんながルールを知って理解できるように先生から説明する時間を設けてほしい。

感じている課題から具体的な提案をしていてすごいぴょん！



## 考え方

## 今後の取組の参考にします

- ICTを活用して効果的に学習を進めるためにも、先生と生徒がお互いにタブレット端末のルールを理解するとともに、主体的にルールについて考えていくことはとても重要です。
- 意見を聞いて、ルールを知る機会が少ないと感じている生徒がいることが分かりました。
- 教育委員会は、全ての校長先生が集まる会議において、タブレット端末の使用ルールについて、生徒に対して改めて確認や指導などを行うよう、周知しました。
- みんながルールについて知るとともに主体的にルールについて考え見直していくことができるような取組について、教育委員会と学校が協力しながら考えていきます。

参考にお伝えします！

- どんなルールがあった方がよいのか考えてみることも、ルールを知り理解していくことに繋がります。ぜひ周りの友達と話し合ってみてください。

- デジタル教科書を全教科に拡大して、もっとタブレット端末を活用してほしい。
- 視力や目に負担がかかったり、漢字が分からなくなったりしないように対策が必要。

よいところだけでなく課題にも目を向けたり、情報通信技術の進化に柔軟に対応したり  
することができてすごいぴょん！



### 考え方

### 引き続き取り組んでいきます

- デジタル教科書は、国が段階的に導入を進めており、現在は英語と数学のデジタル教科書が国から配備されています。
- 学習を進めていくうえで大切なことは、紙とデジタルの教材それぞれの特徴を理解し、学ぼうとする内容や場面に応じて適切に使い分けていくことです。
- また、画面を見る時間が長くならないようにしたり、定期的に目を離して目を休めたりするなど、健康の面にも配慮していくことも大切なことです。
- みんなが紙の教材とデジタルの教材それぞれのよさと課題となる点を理解して、適切に使いこなしながら学力を向上させるためにはどのような取組が効果的なのか、教育委員会と学校が協力しながら考えていきます。

- タブレット端末を使用して情報を調べたりまとめたりしながら自分の意見を発表したり、ディベートなどで意見交換する機会を多く設けたりしてほしい。

情報通信技術を有効に活用して物事を考えたり、意見を発表したりすることの大切さを理解していく、とても頼もしいぴょん！



### 考え方

### 引き続き取り組んでいきます

- 教育委員会では、これからの中未来をよりよくしていくために必要な、周りの人と協力して積極的に様々な課題を解決していく力や意欲をみんなに身に付けてほしいと考えています。
- そのためにも、ICTを有効に活用して自分の考えをまとめ発表する活動はとても重要です。
- 教育委員会では、こういった活動の充実を図るよう学校に伝えており、先生たちも限られた時間の中で意見交換を行う機会を取り入れるよう授業を工夫しています。
- ICTをより効果的に活用するためには、普段の授業などで思い付いたみんなのアイデアもとても大切ですので、先生などに気軽に提案してみてください。
- 教育委員会は、各学校のよい取り組み例を他の学校に共有するとともに、調べ学習や発表活動における効果的なICTの活用について、学校と協力しながら考えていきます。

- 学習以外に使用できないように、アクセスできるサイトなどの制限をタブレット端末にかけてほしい。

タブレット端末の使用目的を理解していく、とても頼もしいぴょん！



### 考え方

### 引き続き取り組んでいきます

- 教育委員会では、タブレット端末の適切な使用のために、使用できる時間帯やアクセスできるインターネットページ等の制限を行っています。
- タブレット端末を使用するうえで大切なことは、みんながタブレット端末の使い方や目的を理解し、自らルールを意識して適切に活用していくことができるようになることです。
- そのために学校では、ICTや情報を正しく安全に活用するための学習などをっています。
- みんなが自らルールを意識してタブレット端末や情報を正しく安全に活用できるようになるためにはどんな取組が効果的なのか、教育委員会と学校が協力しながら考えていきます。

●生成AIと共に存していく社会に向けて、生成AIを学習にどのように生かしていくことがよいのか学ぶこともこれから先は必要だと思う。

情報通信技術の進化や社会の変化に柔軟に対応できていってすごいぴょん！



考え方

実現にむけて取り組んでいきます

情報通信技術や社会が急速に変化していく中で、ICTや生成AIなどを上手に使いこなしていくことはとても重要です。

生成AIを適切に活用することで、議論した内容に足りない視点を見付けて議論を深めたり、自作した英文を使って会話練習をしたりすることができるなど、よい点もあります。

一方、正確性に欠けたり著作権や肖像権の侵害が生じたりする可能性があるほか、生成AIが出力した回答をそのまま使うことで、自分で考えて答えを見付ける力や意欲が身に付かなくなるなど、課題となる点もあります。

生成AIのよい点や課題となる点を知り理解したうえでみんなと一緒に考えながら、生成AIの効果的な活用について段階的に進めていきます。

- タブレット端末を使うことで、調べ学習や課題提出が便利になって、学習が充実している。

ICT機器があると便利になって、学習することが楽しくなるぴょん！



考え方

引き続き取り組んでいきます

- 教育委員会は、みんなが情報活用能力を身に付けながら、より効果的に学習できるようにタブレット端末を配付しています。
- タブレット端末を活用して調べ学習を行うことで、情報を瞬時に検索し、調べた情報を共有しながら考えを深めることができるほか、情報の信頼性を自分で判断する力やデジタル技術に対する理解を高めるなど、情報活用能力を身に付けることにもつながります。
- また、課題提出では、大勢の前で緊張せずに練習成果を発表できるよう、体育や音楽などで出された課題を撮影し、実力を発揮できた動画を提出するといった活用もされています。
- 引き続き、タブレット端末の効果的な使い方について、教育委員会と学校が協力しながら考えていきます。